

12

夏の「王やま」

今回のおはなし

とんぼ池には、いろいろなとんぼがいます。ぼくがギンヤンマを見つけると、ひなこはわらって、くるくる回りました。

そのとき、ふっとあたりがくらくなつた。

見上げると、高い空に、ひこうきみたいなのでっかいとんぼがうかんでいた。

(王さまだ！ オニヤンマだ！)

ぼくが心の中でさげんだとき、

「王さまだ！ オニヤンマ！」

同じことをひなこが言った。

ぼくは、あみをつかんでとんだ。

ぶん、と、ヘリコプターのような音がうでに ったわり、いっしゅん、体がうかんだ気がした。

あみの中に王さまがいた。

みどり色の大きな目を ぴかぴか光らせ、ぼくを見ていた。

とらみたいになりっぱなかたをいからせて、黒い足をがさつと一回うごかした。

「……大きいね。鳥みたいに大きいね。」
ひとり言みたいひなこが言った。
「きれいだねえ。たからものみたいにりっぱだね。」



おうちのかたへ 今回の絵本のわじい

登場人物の心情を考えて読む。
描写された事柄から事物の様子を想像する。

1 上の文しよを声に出して読みましよう。

はなまるシール

2 ———は、ぼくが心の中でさげんだことばです。どのように読むとよいか考えて、声に出して読みましよう。

はなまるシール

3 ||——とありますが、オニヤンマをつかまえたしゅんかん、ぼくはどのようにかんじましたか。

Blank box for response to question 3.

4 ひなこは、つかまえたオニヤンマの大きさをどのようにかんじましたか。

Blank box for response to question 4.

5 はってん
5 ぼくやひなこが見たオニヤンマの絵を紙にかいてみましよう。

はなまるシール

はげましスタンプ

出典 ★ 薫くみこ作 『なつのおうさま』 ポプラ社刊

月 日